

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年7月30日(2020.7.30)

【公開番号】特開2020-25544(P2020-25544A)

【公開日】令和2年2月20日(2020.2.20)

【年通号数】公開・登録公報2020-007

【出願番号】特願2018-149896(P2018-149896)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月12日(2020.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作によって変位する操作受け部と、

遊技者に対して操作機会が付与される受付許容状態を発生可能な許容状態発生手段と、

前記受付許容状態において、前記操作受け部に第1位置から第2位置への所定変位が生じたことにより操作受付が発生すると、該操作受付に応じた受付後演出を実行可能な操作受付実行手段と

を備え、

前記受付許容状態では、前記操作受け部を摸した摸画像表示と、残り時間を示唆する残り時間示唆表示とが所定の表示画面内において現れる遊技機であって、

前記受付許容状態として、第1の受付許容状態及び第2の受付許容状態が少なくとも用意されており、

前記第1の受付許容状態が発生する場合、該第1の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間と、当該第1の受付許容状態とのいずれにおいても、前記操作受け部を摸した摸画像表示が表示されるが、該摸画像表示は、前記前兆演出期間及び前記第1の受付許容状態のうちの前記第1の受付許容状態においてのみ前記操作受け部に前記第1位置から前記第2位置への所定変位が生じるときの該操作受け部の動きを描写する動的表示が行われ、

前記第1の受付許容状態においては、前記残り時間示唆表示が行われ、前記第1の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間及び前記第2の受付許容状態においては、前記残り時間示唆表示が行われないようになっており、

さらに、

前記残り時間示唆表示が行われず且つ前記摸画像表示が表示される状態のうち、前記第1の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間では、前記操作受け部に前記第1位置から前記第2位置への所定変位が生じるときの該操作受け部の動きを描写する動的表示が行われないが、前記第2の受付許容状態では、前記操作受け部に前記第1位置から前記第2位置への所定変位が生じるときの該操作受け部の動きを描写する動的表示が行われるようになっており、

さらに、

前記受付許容状態が発生することを示唆する特定の前兆演出表示が当該受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされるとともに、前記受付許容状態で前記操作受付が発生すると前記摸画像表示が視認し難くされる特定の消滅 E F 表示が表示可能とされており、

前記受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされる前記特定の前兆演出表示が表示されているなかで前記操作受付が発生した場合、該操作受付に応じた前記受付後演出が実行開始される時点において、前記特定の前兆演出表示は非表示の状態にされておらず表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記第 1 の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間において表示される前記摸画像表示は、前記第 1 の受付許容状態において表示される前記摸画像表示とは異なる表示である

請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作によって変位する操作受け部と、

遊技者に対して操作機会が付与される受付許容状態を発生可能な許容状態発生手段と、前記受付許容状態において、前記操作受け部に第 1 位置から第 2 位置への所定変位が生じたことにより操作受付が発生すると、該操作受付に応じた受付後演出を実行可能な操作受付実行手段と

を備え、

前記受付許容状態では、前記操作受け部を摸した摸画像表示と、残り時間を示唆する残り時間示唆表示とが所定の表示画面内において現れる遊技機であって、

前記受付許容状態として、第 1 の受付許容状態及び第 2 の受付許容状態が少なくとも用意されており、

前記第 1 の受付許容状態が発生する場合、該第 1 の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間と、当該第 1 の受付許容状態とのいずれにおいても、前記操作受け部を摸した摸画像表示が表示されるが、該摸画像表示は、前記前兆演出期間及び前記第 1 の受付許容状態のうちの前記第 1 の受付許容状態においてのみ前記操作受け部に前記第 1 位置から前記第 2 位置への所定変位が生じるときの該操作受け部の動きを描写する動的表示が行われ、

前記第 1 の受付許容状態においては、前記残り時間示唆表示が行われ、前記第 1 の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間及び前記第 2 の受付許容状態においては、前記残り時間示唆表示が行われないようになっており、

さらに、

前記残り時間示唆表示が行われず且つ前記摸画像表示が表示される状態のうち、前記第1の受付許容状態が発生するよりも前の前兆演出期間では、前記操作受け部に前記第1位置から前記第2位置への所定変位が生じるときの該操作受け部の動きを描写する動的表示が行われないが、前記第2の受付許容状態では、前記操作受け部に前記第1位置から前記第2位置への所定変位が生じるときの該操作受け部の動きを描写する動的表示が行われるようになっており、

さらに、

前記受付許容状態が発生することを示唆する特定の前兆演出表示が当該受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされるとともに、前記受付許容状態で前記操作受付が発生すると前記摸画像表示が視認し難くされる特定の消滅 E F 表示が表示可能とされており、

前記受付許容状態の発生タイミングを跨るかたちで表示可能とされる前記特定の前兆演出表示が表示されているなかで前記操作受付が発生した場合、該操作受付に応じた前記受付後演出が実行開始される時点において、前記特定の前兆演出表示は非表示の状態にされておらず表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】